

第 92 回道展 第 57 回北見移動展報告



会期 2018年3月6日(火)～11(日)

会場 北網圏北見文化センター 美術館

主催 北海道美術協会・道展北見移動展実行委員会

後援 北見市教育委員会

入場料 大人 600 円 前売り券 500 円 小中高生無料

入場者数 830名

○会期中の関連事業

①ワークショップ

彫刻の楽しみーテラコッタ制作で自分自身を見つめよう

・ 3月10日(土) 13:00～15:00 3月11(日)10:00～12:00

・ 定員 20 名

・ 講師 道展会員 小石巧 長谷川裕恭

②ギャラリーツアー

・ 3月10日(土) 15:10～16:30

〈会場風景〉



今年度は例年より、時間をかけてゆっくり丁寧に展示しようと会員11名とシルバー人材7名を雇い、納得のいくまで展示作業を行なった。

〈ギャラリーツアー〉 3月10日(土) 15:10～16:30



道展常任委員・小石先生の講評で、油彩から始まり彫刻・工芸・水彩・日本画・版画と丁寧な解説が行われ、50名ほどの出席者から分かりやすく感動したと大きな拍手が沸いた。

〈ワークショップ〉 3月10日(土) 13:00～15:00 3月11(日)10:00～12:00



テラコッタで自分の顔・子供等の顔を2日間に渡り制作。受講者は夢中で制作し楽しかったと全員の感想を聞くことができ、講師の小石先生・長谷川先生の分かりやすい指導で作品が仕上がった。

〈懇親会〉 3月10日(土)黒部ホテル

北見市教育部長、北網圏北見文化センター学芸員、道展会員小石・長谷川両氏と地元会員10名で楽しく懇談した。

道展北見支部 毛利 萬里子